

科学研究費補助金（学術創成研究費）研究進捗評価結果

課題番号	19GS0313	研究期間	平成19年度～平成23年度
研究課題名	上皮細胞系の統合的理解を目指した細胞接着・細胞骨格研究の新展開		
研究代表者名 (所属・職)	月田 早智子（大阪大学・大学院生命機能研究科・教授）		

【平成22年度 研究進捗評価結果】

該当欄		評価基準
	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
<b>（評価意見）</b>		
<p>本研究は、上皮細胞の細胞接着の分子機構を解明すべく、上皮シートの構成分子とその制御機構について詳細な検討を行っている。</p> <p>ジャンクションの単離という独創的なアプローチを基盤に、アドヘレンスジャンクションの新規裏打ちタンパク質を同定し、その機能解析、新しいシグナル伝達経路の解明など、着実に研究成果が挙がっており、研究は順調に進んでいる。</p> <p>今後は、同定した分子の生理的意義の解明のみならず、本研究の独創的かつ意欲的な検討課題である細胞シートの横向き・縦向きのフローの実体の解明を目指して、さらに研究を進展させてほしい。</p>		